

7月1日にウェブ会議で開催された中学生サミット2020の様子
(秋田市教育研究所に各リーダー校の代表が集まって会議を主催しました)



あきた市議会だより

No.179

令和2年
8月7日

秋田市議会ではLINEによる情報発信をしています。
LINEの「友だち追加」から「ID検索(@akitacity_gikai)」
または「QRコード」で登録できます。



5月臨時会・6月定例会の概要	P 2～3
5月臨時会・6月定例会の議決結果	...	P 3～4
一般質問	P 5～8
令和元年度分政務活動費科目別収支状況	P 9
令和2年度政務活動費等の減額	P 9
常任委員会・分科会の審査から	P 10
9月定例会のお知らせ(予定)ほか	P 10



コロナ禍において自分たちができることについて、
市内25校の代表が会議を行いました。

5月

臨時会

5月15日

6月

定例会の概要

6月4日～6月26日

5月臨時会では予算案3件、単行案2件、議員提案による条例案1件について、それぞれ可決・承認したほか、人事案1件に同意しました。

6月定例会では、秋田市臨時診療所条例を設定する件などの条例案12件、予算案5件、単行案13件をすべて可決したほか、人事案21件に同意しました。

5月臨時会

予算

新型コロナウイルス感染症
緊急経済対策事業

特別定額給付金給付事業

簡素な仕組みで迅速かつ的確に家計への支援を行うため、特別定額給付金を給付します。

給付対象者 基準日（2年4月27日）において、本市の住民基本台帳に登録されている者等

給付額 給付対象者1人につき10万円
308億4千376万円

子育て世帯臨時特別給付金給付事業

子育て世帯の生活支援のため、児童手当受給者に臨時特別給付金を給付します。

給付額 児童1人につき1万円
3億4千500万円



新型コロナウイルス感染症 対策地域産業支援事業

秋田県・秋田市の「新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金」の給付対象外となった業種のうち、市内に本社等を有し、令和2年中の任意の1カ月において売り上げの減少率が前年同月比30%以上50%未満である中小企業および個人事業主に支援金を給付します。

給付額 1事業者につき20万円
4億436万4千円

飲食店等応援プロジェクト事業

秋田中央地域地場産品活用促進協議会が行う、市内飲食店等の商品を利用者へ配達するタクシー事業者に対して補助する事業に關し、経費の一部を負担します。

事業期間 2年5月15日からおおむね3カ月間
利用者負担 配達料金300円
+商品代

補助額 配達1回当たり700円（同協議会がタクシー事業者へ補助）
714万5千円

新型コロナウイルス感染症 拡大防止協力金給付事業

秋田県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金の交付を受けた市内の中小企業者等に対し、県の協力金に上乗せして給付します。

給付額 1事業者につき20万円（市内に所在する事業所が複数事業所の場合40万円）
5億322万4千円

議員提案による 条例改正

秋田市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正

令和2年度における政務活動費の交付額の減額に係る特例措置について定めるため、改正しました。

施行期日 公布の日から
※9ページに關連記事掲載

人事

固定資産評価員
近藤 藤行 秀氏（新任）



6月定例会

予算

新型コロナウイルス感染症
対策事業等

放課後児童健全育成事業

放課後児童クラブにおける、市立小学校の休業等に伴う開所経費や、感染拡大防止のためにマスク等を購入する経費を負担するため、委託料を増額します。

4千535万8千円



次世代型学校ICT環境整備事業

ICTを活用した学習環境の構築に向け、市立小中学校において全児童生徒分の端末を整備します。

9億1千379万3千円



一般質問

議員の質問項目や本会議の録画映像をホームページからご覧いただけます。

議員の質問項目 (PDF) ⇒



本会議の録画映像 ⇒



小中学校へのエアコン設置
新型コロナウイルスの影響

秋水会
伊藤 一榮



新スタジアム整備候補地
図書館への図書消毒器設置

市民クラブ
見上万里子

◇新型コロナウイルス感染症の感染拡大による主要施策の成果への影響等◇新型コロナウイルス感染症対策等◇イギリス・アショア◇次期総合都市計画及び新スタジアムの整備◇秋田市南カントリーエレベーターの整備◇本市の除排雪業者への支援及び古川流域の治水対策◇環境施策

問 市立小中学校等の普通教室にエアコンを設置するべきではありませんか。

答 エアコン設置については、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う教育活動の変化に対応する環境を整備する観点から、必要性は高まっていると認識しています。学校施設の老朽化対策等は将来的な整備に一定のめどが立ったことから、今後すべての普通教室等へのエアコン設置を進めることとし、小学校は令和3年夏から、中学校および高等学校等は4年夏を目途に取り組んでいきます。

問 新型コロナウイルス感染症により、新・県都『あきた』成長プラン等にとどの程度の影響がありますか。また、成果への影響をどのように認識していますか。

答 同感染症の拡大により、多くの事業者等が休業等を余儀なくされたほか、各種イベントの中止も相次ぎ、経済活動の停滞等大きな影響を受けていると認識しています。一方で、首都圏への一極集中のリスクがあらためて認識され、地方に目が向きつつあるとの見方もあり、中長期的には、本市が持つ優位性を最大限に生かすとともに、人口分散等の流れに乗り企業誘致等の増加等につなげる好機ととらえています。現在、同感染症の影響把握に努めています。次期総合計画策定に当たっては、同感染症収束後の本市がどうあるべきかを真剣に議論し、より意義のある計画となるよう検討を進めていきます。

◇新型コロナウイルス感染症への対応◇アフターコロナにおけるまちづくり◇アフターコロナにおける市役所庁舎等の活用◇声の広報あきた◇地域包括支援センター◇イージス・アショアの陸上自衛隊新屋演習場への配備計画

問 新スタジアムの整備候補地を交通便利性の高い秋田中央インターチェンジと秋田駅東口が活用できる場所としてはどうですか。

答 令和元年度、県と共同で行った調査・研究の最終報告では、新たな候補地について、引き続き、本市の市街地を基本に検討することとしています。現在、候補地の一つとなっている外旭川地区以外の場所についても、今後、新たに候補地となる可能性を否定するものではありませんが、現段階で具体的な場所は挙がっていないものです。



図書返却カウンターの様子
(中央図書館明徳館)

問 市立図書館に市民が利用できる図書消毒器を設置してはどうですか。

答 現在、市立図書館では、新型コロナウイルス感染症対策として、返却された図書資料すべてを手作業で消毒しているほか、来館者に対しては、本を読む前と読んだ後に手指を消毒するようお願いをしています。殺菌・消毒効果のある図書消毒器については、市民から設置を求める声もあることから、今後、導入について検討していきます。

■ 請願・陳情の提出について

請願書・陳情書は趣旨を具体的に記載し、提出年月日、提出者（代表者）の住所を記載、氏名については署名または記名押印の上、定例会の招集日の3日前（市の休日は算入しません）の午後5時までに議長あてに提出してください。ご不明な点は、議会事務局までお問い合わせください。

議会事務局議事課 電話 018(888)5784

本会議での質問者順に、質問項目および主な質問と答弁要旨を掲載しています。
掲載する項目と質問は、質問者自身が選定しています。



記者会見等の生中継
GHP式冷暖房機の導入

フロンティア秋田
後藤 良

◇災害等への対応◇ハラスメント等◇新型コロナウイルス感染症への対応◇教育◇公園施設の充実◇市民活動◇バイオマス燃料

問 新型コロナウイルス感染症に係る情報は、できるだけ早く市民に周知するべきであることから、秋田市公式YouTubeチャンネルを活用し、市の会見などを生中継する考えはありませんか。

答 同感染症に係る情報は、市民の生命にかかわることから、できるだけ早く周知すべきことと認識しており、記者会見を開催するなど、マスコミを通して情報提供を行うほか、その概要については、市のホームページに掲載するなど、速やかに情報発信しています。市公式YouTubeチャンネルを活用した生中継については、緊急の情報をいち早く伝えることができることや視聴者に参加意識がわきやすく、集中して

視聴してもらえることなどから、実現は市としてもメリットがあると考えています。そのため、撮影・配信機材などの環境整備や実施する際の諸課題について研究していきます。

問 災害に強いと言われるGHP(ガスヒートポンプ)式冷暖房機の避難所への導入状況はどうですか。また、今後導入していく考えはありませんか。

答 本市では、これまで発電機能があるGHP式冷暖房機の避難所への導入実績はありません。避難所となる各施設への冷暖房機の設置や機種を選定については、各施設管理者が、それぞれの施設を整備する中で検討することとなりますが、今後、導入によるメリット等について研究していきます。



休校中の給食費相当額の支援
広面地区の浸水被害対策

日本共産党
秋田市議会議員団
佐藤 広久

◇新型コロナウイルス感染症に関連した対応◇新スタジアム整備◇町内会活動◇地域の課題

問 学校給食費において、就学援助を受給する保護者に対し、新型コロナウイルス感染症に伴う休校期間中の給食費相当分を支援する考えはありませんか。

答 このたびの同感染症に伴う臨時休校により、学校給食の提供がなかった期間、子どもたちの昼食代は各家庭の負担になったものにとらえており、本市として就学援助を受給する保護者に対して、休校期間中の給食費相当額を支給していきたいと考えています。



問 広面谷内佐渡地区の浸水被害対策として、工事の計画と実施についてどのような検討がなされ、具体化を図ろうとしていますか。

答 同地区の浸水被害対策として、これまで排水系統調査等を行ってきました。令和2年度は、排水ポンプや雨水管などの効果的な施設整備のあり方や事業スケジュールなどについて、業務委託により検討しています。今後は、この結果を踏まえて、県が実施している太平川の堤防整備との整合を図りながら、早期の被害軽減に向けた対策を講じていきます。



同地区の浸水被害の様子

行政情報アプリ「マチイロ」について

スマートフォンやタブレット端末用の広報紙閲覧アプリ「マチイロ」であきた市議会だよりを配信しています。
専用アプリをダウンロードしてご利用ください。
※マチイロ公式サイト <https://machihiro.town/>



アプリダウンロード
QRコード

一般質問

議員の質問項目や本会議の録画映像をホームページからご覧いただけます。

議員の質問項目 (PDF) ⇒



本会議の録画映像 ⇒



生活困窮者への支援等の充実
PCR検査体制の整備と強化

公明党
秋田市議会
なりさわ 成沢 淳子

◇新型コロナウイルス感染症に対する本市の対応◇まちづくり

問 生活困窮者自立支援制度の一つとして実施されている住宅確保給付金支給事業の支給対象が新型コロナウイルス感染症対策として拡大されましたが、現在の申請状況はどうですか。また、同事業の周知を積極的に行うべきではありませんか。

答 住宅確保給付金については、令和2年度4月、5月の2カ月間の合計で77件の申請を受け付けており、元年度同時期の2件と比べて75件増加しています。また、同事業については、市のホームページや広報あきたへの掲載のほか、市内の賃貸住宅関係企業へ周知を行っています。今後も機会をとらえて、さらなる周知を図っていきます。

問 新型コロナウイルス感染症のこれまでの感染状況を踏まえた検査体制の現状はどうですか。また、第2波の発生を見据え、検査体制の充実を図るべきではありませんか。

答 PCR検査体制については、秋田市保健所を含め、現時点では県全体で200件の検査が可能となっております。また、医療保険を適用したPCR検査を感染症指定医療機関等へ委託し、検査体制の充実を図っているところです。今後、第2波が発生した場合に備え、県や関係機関と連携を図りながら、検体採取に特化した新たな外来設置などの検討を進めており、検査体制のさらなる充実を図ってまいります。



PCR検査の様子



新品種秋系821の市場参入
若者の県外流出対策

秋水会
いとう 伊藤 巧一

◇特別定額給付金◇秋田県産米◇消防◇外旭川地区のまちづくり◇人口減少対策◇油谷これくしょん

問 新品種秋系821が令和4年度に市場参入するに当たり、本市は県および関係機関等と連携してどのような戦略を立てていくのですか。

答 県では、関係機関の協力を得て、新品種ブランド化戦略を策定しており、その中で新品種の作付けに当たっては、生産者と集荷業者が生産者団体を組織し、県に登録することとされています。本市としては、JAや関係機関と連携し、登録促進を図るとともに、品質確保のための生産技術向上に向けて、生産者の育成に努めながら、新品種の産地確立を目指してまいります。



問 県外への転出に歯止めをかけることに全県一丸となつて取り組むため、市長が県内の全市町村長に呼び掛け、「秋田にとどまる協議会」を立ち上げてはどうですか。

答 本市には、毎年、県内他市町村から3千人以上が大学進学や就職などで転出しており、県外への人口流出の抑制に一定の役割を果たしているものにとらえています。今後も、積極的な企業誘致や雇用環境のさらなる向上に加え、中心市街地のにぎわい創出につながる芸術文化ゾーンの充実やトップスポーツクラブへの支援など、若者にとって魅力あるまちづくりを進めていきます。また、現在、県と県内市町村等で構成する「あきた移住促進協議会」に本市も参画しており、このような場を活用して他市町村と連携しながら、若者の県外流出への対応策に取り組んでいきます。

■本会議を生中継しています

本会議は、秋田ケーブルテレビ（デジタル121ch）と、市議会ホームページの動画配信により、全日程を生中継しています。開始時間は、午前10時を予定していますが、都合により遅れることもありますので、ご了承ください。9月定例会の本会議は、9月1日、10日、11日、14日、25日、10月6日に開催予定です。

本会議での質問者順に、質問項目および主な質問と答弁要旨を掲載しています。
掲載する項目と質問は、質問者自身が選定しています。



外旭川複合施設構想
自然農法に関する施策

秋水会
菅原 琢哉

◇総合計画◇穂積市政◇市民の健康◇外旭川複合施設構想◇農政◇災害への備え◇救急体制◇学校環境◇市が発行する冊子等◇本市のPR

問 外旭川複合施設構想の実現に向けた、市長の考えはどうか。

答 本市では、人口減少・少子高齢化など、社会情勢の変化を見据えた持続可能なまちづくりを進めるため、長期的展望の下、総合計画等に基づき、市街地の無秩序な拡大の抑制による多核集約型のコンパクトな市街地形成と中心市街地活性化に取り組んでいます。このような中、同構想は、計画地に開発行為等が厳しく制限される市街化調整区域と農用地区域が含まれるため、本市のまちづくりの方針や土地利用の目的に沿ったものであることが必要との考えに変わりのないものです。外旭川地区のまちづくりは、泉外旭川駅や卸売市場の整備等を見据え、

地域の特性を踏まえ、次期総合計画等の策定において検討していきます。

問 自然農法に関する本市の施策はどうか。

答 農薬や化学肥料を使用しない自然農法は、一般的な農法と比べ多くの労力を要し、安定した収穫が難しいことから、実践者が少ない現状ですが、安全・安心を求める消費者意識に合致し、環境負荷の軽減等にも寄与するものと認識しています。そのため、本市では、自然農法に取り組もうとする事業者に対して、一定の条件を満たす際には、環境保全型農業直接支援対策事業などにより、支援していきます。また、「さとびあ」では、自然農法に取り組み近隣農業者の協力を得て、農業に関する体験講座を実施しており、今後もちょうじた機会を通じて連携を図っていきます。



中・長期財政見通しの見直し
プレミアム付き商品券事業

秋水会
渡辺 正宏

◇本市における新型コロナウイルス感染症への対応

問 新型コロナウイルス感染症の影響により、今後策定する秋田市中・長期財政見通しは、内容の大幅な見直しが必要になると思いますが、本市財政の維持に当たってどのように考えていますか。

答 今後の感染拡大の懸念や社会の変化が見通しきれないものの、これまで以上に厳しい状況にあるとの認識に立ち、事業の優先度の見極め、スクラップ・アンド・ビルドの徹底や大規模事業の年度間調整等に努め、収支不足を補てんする財政調整基金等の取り崩しを最小限にとどめながら、歳入規模に見合った持続可能な歳出構造を堅持していきます。



問 新型コロナウイルス感染症による本市経済の活性化策として、市民の消費喚起と地元事業者への支援を目的に、本市独自のプレミアム付き商品券事業を実施すべきではありませんか。

答 今般の景気後退については、業種により、売り上げへの影響度合いが異なることなどから、それぞれの状況に応じた支援が必要と考えています。そのため、これまでの支援策に加え、今後を見据えた新たな需要喚起策として、プレミアム付き商品券事業の実施等を含めて対応を検討していきます。



議会の動き

4月22日 各派会長会議
30日 各派会長会議
5月13日 各派会長会議
議会運営委員会

5月15日 5月臨時会
6月1日 議会運営委員会
4日 6月定例会
(6月26日まで)

6月26日 編集委員会
7月9日 編集委員会

政務活動費の使い道を公開しています

政務活動費は、市議会議員が市政に役立つ調査研究をするために必要な経費の一部として、市から市議会の会派に交付されています。金額は、議員一人につき月額10万円で、年度ごとに精算し、残余金がある場合は市に返還されます。政務活動費収支報告書と領収書等の写しは、平成26年度から平成29年度までの分は閲覧で、平成30年度分、平成31年度分（令和元年度分）は閲覧およびインターネットで公開しています。

（秋田市議会ホームページアドレス <https://www.city.akita.lg.jp/shigikai/index.html>）
詳しくは、議会事務局総務課（電話 018-888-5782）までお問い合わせください。

令和元年度分 政務活動費科目別収支状況 ※令和元年6月～2年3月交付

（金額単位：円）

科目	秋水会	市民クラブ	フロンティア 秋田	公明党 秋田市議会	日本共産党 秋田市議会 議員団	そうせい	合計	
所属議員数	15人	5人	5人	4人	4人	3人	36人	
収入	交付額	15,000,000	5,000,000	5,000,000	4,000,000	4,000,000	3,000,000	36,000,000
	預金利子	41	10	3	4	8	18	84
	会派繰入金	0	0	0	0	0	0	0
	収入合計	15,000,041	5,000,010	5,000,003	4,000,004	4,000,008	3,000,018	36,000,084
支出	研究研修費	4,066,492	457,125	133,470	762,463	524,973	186,980	6,131,503
	調査活動費	4,188,831	499,859	776,762	788,393	0	582,270	6,836,115
	資料作成費	1,333,860	956,681	695,111	216,036	212,916	168,043	3,582,647
	資料購入費	831,278	609,376	296,253	46,244	225,829	238,369	2,247,349
	広報費	2,882,958	1,690,359	1,901,525	0	1,431,250	1,336,489	9,242,581
	広聴費	0	0	0	0	0	0	0
	人件費	589,868	0	27,200	0	175,200	0	792,268
	事務所費	0	0	0	0	0	0	0
	事務費	883,393	269,546	377,895	386,008	226,411	63,032	2,206,285
	支出合計	14,776,680	4,482,946	4,208,216	2,199,144	2,796,579	2,575,183	31,038,748
残余金	223,361	517,064	791,787	1,800,860	1,203,429	424,835	4,961,336	

新型コロナウイルス感染症対策のため

政務活動費等を減額しました

新型コロナウイルス感染症の全国的な拡大に伴う各種イベント等の自粛や休業による収入減少などの影響により、本市経済が大きな打撃を受けている状況にかんがみ、市の支援策に活用してもらうため、秋田市議会として令和2年度の政務活動費等を減額しました。

削減した政務活動費等（2,917万6千円）

- 令和2年度の秋田市議会政務活動費の交付に関する特例措置（5月臨時会で条例案を可決）
⇒令和2年度の政務活動費を5割削減（2,160万円）
- 令和2年度の常任委員会等の行政視察等の中止
⇒令和2年度の議員旅費等を削減（757万6千円）



常任委員会および予算決算委員会分科会の審査から

総務委員会

総務部、企画財政部、会計課、消防本部などの所管事項

委員

あきた芸術劇場の今後は運営が鍵となることから、指定管理者候補者の共同企業体の構成団体であり、施設運営の中心となり得る一般財団法人秋田県総合公社には、同劇場に多くの方が集い、かつ利用しやすくなるような対応が必要であるほか、今後、若者を加えるなど、発想が豊かな人材を配置しなければいけないと考えますがどうですか。

企画財政部

同劇場については、どのような利用にも柔軟に対応できるように配慮し、条例においてエントランスやロビーの利用も可能と規定していることから、今後、指定管理者には、セット料金の提案をはじめ、広く市民が利用できるような運営と柔軟な対応を実行できるスタッフの配置を求めていると考えています。

厚生委員会

市民生活部、福祉保健部、保健所、子ども未来部の所管事項

委員

新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる者の診療を行う臨時診療所を秋田市保健所敷地内に設置し、ウオークスルー方式により検体採取することですが、より簡便なドライブスルー方式の検討は行わなかったのですか。

保健所

ドライブスルー方式は自動車から降りずに検体採取できることから、市民にとって利便性が高いものの、検体に雨やごみ等が混入する可能性があり、正確な検査結果が得られない場合もあるとの判断から、屋内で採取するウオークスルー方式を採用したものです。なお、検体の採取に当たっては、臨時診療所前に自動車を止め、歩いて診療所内の検体採取場所まで移動し、採取終了後はそのまま自動車に戻るため、患者の屋外での移動距離を最短に抑えられることから、ほかへの感染リスクも低いものです。

予算決算委員会 教育産業分科会

観光文化スポーツ部、産業振興部、教育委員会、農業委員会の所管事項

委員

飲食店応援クーポン発行事業は、市内の飲食店で使用できる1セット1万円分のクーポン券を5千円で購入でき、プレミアム度が非常に高く応募が殺到することも予想されることに加え、発行数が20万セットに限られ、入手できなかった市民から不満が出ることとも考えられますが、そのことについてどのような配慮していくのですか。

観光文化スポーツ部

同事業は、先行して実施している県や他市の取り組みについてさまざまな検討を行った結果、現状で可能な限りの財源を確保し、プレミアム度を上げることで同クーポン券の魅力向上を図ることとした上で、販売金額等を設定したものが、公平性を担保するため、十分な応募期間を設けて厳正な抽選を行うことにより、できるだけ市民に不公平感が出ないように努めたいと考えています。

建設委員会

環境部、建設部、都市整備部、上下水道局の所管事項

委員

今回購入を予定している2台の排水ポンプ車は、どのような運用を想定しているのですか。

建設部

同車両は、これまでの豪雨災害で、特に被害の大きい雄物川流域のほか、低地で冠水が発生しやすい地下道などでの運用を想定しています。また、県などの要請に応じて、県内各市町村に同車両を派遣することも想定しています。



排水ポンプ車



排水の様子

9月定例会のお知らせ(予定)

◆日程

9月1日	本会議
10日、11日、14日	本会議「一般質問」
15日～17日	常任委員会・分科会
23日	常任委員会
25日	本会議・常任委員会
28日～30日	分科会
10月2日	常任委員会
6日	本会議

◆一般質問予定者

荻原貴幸、細川信二、安井正浩、川口雅文(秋水会)、安井誠悦(市民クラブ)、船木純(フロンティア秋田)、武田正子(公明党秋田市議会)、奈良順子(日本共産党秋田市議会議員団)、武内伸文(そうせい)

次回のあきた市議会だよりは令和2年11月20日発行予定です。



※日程および一般質問予定者は変更になることがありますので、議会議務局までご確認ください。

